

令和8年10月20日
於 秋葉台小応接室
司会 副校長 記録 蛭田 五味
出席者:会長 山下 校長 内藤
委員:八木 鈴木 本吉 安楽 大井 斎藤

第6回 学校運営協議会 議事録

1. 校長より

- ・ 学校公開への参観に感謝。多くの保護者が来校し、山下氏によるカイコの授業も大変好評であった。なお、土曜日から「ホーム&スクール」が使用できず、その後のアンケート結果が参照できない状態となっている。
- ・ 今週より長縄週間がスタートした。各クラスで目標を定め、主体的に取り組んでいる。
- ・ 朝の挨拶をはじめ、廊下や階段での挨拶も昨年度より良くてできるようになってきた。
- ・ 高学年の委員会やクラブ活動、キッズ班活動においても、内容を工夫しながら主体的に企画・運営が行われている。
- ・ 「別所子ども祭り」に向けては、キャリア教育の一環として6年生が中心となり、お店の企画・運営を進めている。
- ・ 学習発表会や校内子ども祭りに向けても、日々の授業の中で児童が意欲的に準備を進めている。
- ・ 来年度の給食喫食日数は全学年195日を予定。土曜授業の日にも1日給食を試行導入し、保護者の意見を伺う予定である。
- ・ 職員の勤務時間（今年度は8:15～）と児童の登校時刻（8:00～）に乖離があるため、改善を進めていく。
- ・ 「おおるい展」について、各校1～4名の受付ボランティアを募集したく、詳細が決まり次第相談する。
- ・ ふれあい給食は、今年度はボランティアの来校日に合わせて実施している。サマースクールの講師等を対象とした日程も設ける予定である。

2. 学習発表会について（図工専科より）

- ・ パンフレットの通り、図工だけでなく様々な教科の作品を展示する。教職員が協力して準備を進めているため、当日の会場当番など地域の協力を仰ぎたい。

3. 青少対「別所子ども祭り」について

- ・ 総合的な学習の時間（キャリア教育）「地域を盛り上げよう！6年生がつなぐ別所子どもまつりプロジェクト」として実施する。「全員の力を合わせて、みんなが楽しみ、地域が盛り上がる別所子どもまつりにしよう！」を合言葉に準備を進めている。
- ・ 「働く」楽しさと大変さを実感させるとともに、「お客様に喜んでもらうにはどうすべきか」という他者視点を持たせる指導を行っている。
- ・ 1～5年生の商品を引き立てるなど、最高学年としての役割と責任感を育てている。
- ・ 10月25日（土）当日はぜひ参加し、子どもたちの頑張りをご覧いただきたい。

4. ボランティアについて

- ・ 読み聞かせや花壇ボランティアなどの活動を進めている。今後もボランティアの開拓を継続していく。

5. サツマイモ収穫の日程について

- ・ 放課後子ども教室の開催日に合わせて実施する。害獣（タヌキやハクビシン等）による被害を防ぐため、早めの実施を検討している。
- ・ 候補日:11月2日、4日、9日、18日（最も参加者が多い日で決定）。
- ・ 収穫したイモは鈴木氏の蔵で保管し、給食で提供できるよう調整する。

6. 意見交換・質疑応答

- インフルエンザ・健康状況：先週 3～5 名、今週はほぼ 0 名であるが、現在はコロナ感染者が増えており、風邪症状の長引く傾向が見られる。
- 補導状況：10 月 1 日現在の情報提供があった。
- 地域学習：車人形等について、当校学区域は「由木」地区としてしっかりと学びを深めてほしいとの意見があった。
- 学校公開：カイコの授業の手伝い参加者より、平日の参観人数の多さと内容の良さについてコメントがあった。
- 放課後活動・地域交流：
 - 放課後子ども教室にて体育館コンサートを開催予定。
 - 第一学童ではサッカー交流や子ども食堂（4 クラブ合同）に参加しており、今後はドッジボール大会を予定。
 - 10 月 7 日の小中一貫教育参観・分科会（SNS トラブル等）に参加。
- 授業・安全面：
 - 各クラス落ち着いて授業を受けられている様子が確認できた。
 - 5 年生の水田学習で鋸鎌による怪我があったため、刃物の扱いや手入れなどの安全指導を徹底するよう意見が出された。